

分野	主要な道路の整備		事業番号	39		事業名	県営農道整備(基幹農道)	
市町村名	佐久市	ふりがな 箇所名	おおた 大田			工期 (年度)	当初 実績	H9 ~ H18
当回事業費	1,070,000 千円		費用対 効果	当初	1.09			H9 ~ H18
最終事業費	585,000 千円			評価時	-			完了後経過年数
事業化の目的	<p>水稻を中心に、その他露地野菜を生産している農村地帯であり、大型農業機械及び農産物輸送車の運行円滑化と市場への輸送距離短縮、スピード化により、農業経営の合理化と生産性の向上を図る。</p>							
事業等経過	当初計画内容	農道 L=778m W=7.0(5.5)m						
	最終事業内容	同上						
	変更理由	入札制度変更による入札差金、物価下落、及び土質が想定より良かったため法面保護工の自在法砕工を植生工に変更したことにより、事業費を減とした。						
評価内容								ランク
<p>事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)</p> <p>農道整備により、観音寺地区の農地への通作に係る時間、及び農地から東御インター方面への出荷時間が短縮されたほか、育苗センター等の農業用施設の活用が促進され、当初の事業目的が達成された。</p>								B
<p>事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:影響なし C:影響あり D:影響が大きい)</p> <p>新規開設区間については、伐木等による自然環境への影響が認められたが、法面保護に植生工を実施し、環境に配慮した。また、地域住民へのアンケートの結果では、事業実施に伴う大きな環境の変化はなかった、あるいは良くなったとする回答があわせて5割を超える状況であった。</p>								C
<p>施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない)</p> <p>管理主体である佐久市において、路肩の草刈りをはじめ適切に管理されている。</p>								B
<p>地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)</p> <p>工事の納得度、重要性について、7割以上の方から評価されている。</p>								B
<p>改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)</p> <p>当事業としての改善措置の必要性はない。</p>								A
<p>事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)</p> <p>特になし。</p>								-
部意見	農道整備により、農産物流通の効率化が図られ事業の目的を達成している。			政 評 意	策 課 見	農産物輸送の効率化により、農業経営の安定が図られ、事業目的を達成している。		
<p>今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等</p> <p>荷痛み防止、走行経費節減など効率的な農業経営、及び農村環境の改善に資する事業であり、引き続き整備を実施していく必要がある。</p>								

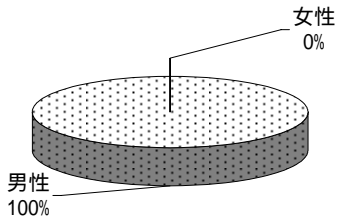
アンケートの方法及び対象

立科町、東御市、佐久市の住民100人に対し、アンケートを実施した。

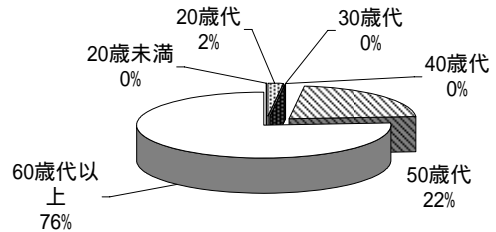
配布数	100
回収数	50
回収率	50% (男性100% 女性0%)

アンケート結果

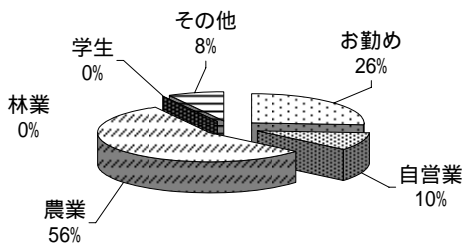
問1 性別



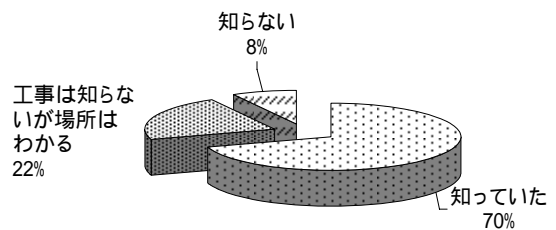
問2 年齢



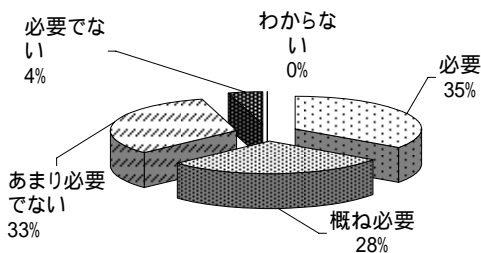
問3 職業別



問4 事業の認知度について



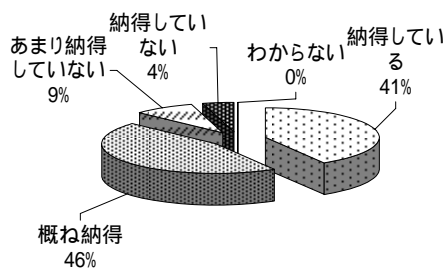
問5-1 事業の必要性について



問5-2 主な理由

- ・ 水稲共同育苗施設利用に便利。
- ・ 観音寺地区に行くのに便利になった。
- ・ 育苗引取りが楽になった。
- ・ 今まででは遠い存在だった地域が身近に感じられる。
- ・ 居住地から考えて通過する可能性が極めて低いため。
- ・ あまり利用しない。
- ・ 橋の架かる場所へ行っただけで、将来行く事もないと思われる。

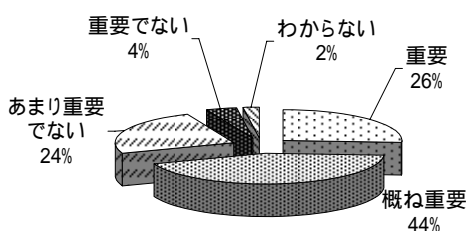
問6-1 事業への税金使用について



問6-2 主な理由

- ・ 必要な道路と思う。
- ・ 多くの方がその道路を利用できるから。
- ・ 公共面で役立っている。
- ・ 農業用施設で周辺利用のため必要。
- ・ 本年初めて水稲育苗施設を利用したため道路があって近く感じありがたかった。
- ・ 地域の皆様には必要。
- ・ 観音寺地区の方々については便利な道だろうと推察される。
- ・ 利用する方も多いと思うから。
- ・ 年1回の育苗引取りだけ利用しているのであまり納得していない。

問7-1 地域社会にとっての重要性について

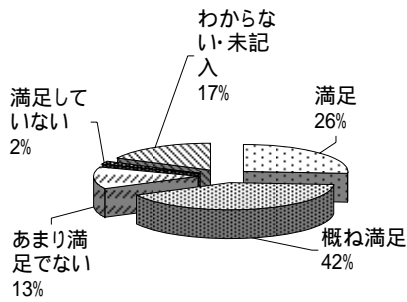


問7-2 主な理由

- ・ 農地有効利用等新設農道の重要性が実感できた。
- ・ 国道142号と立科北御牧を結びつける。
- ・ 地区開発が出来る。
- ・ 農業者には育苗センターがあるので必要ですが、一般者にはほとんど必要ないと思います。
- ・ 地域住民が何回利用しているか疑わしい、幹線道路からの迂回車両の姿さえ見ない。

## アンケート結果

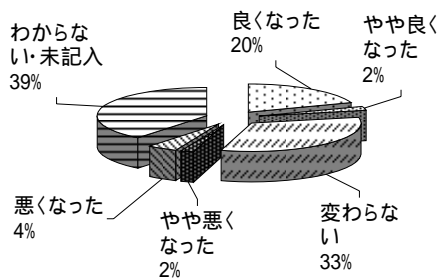
### 問 8 - 1 事業の完成結果について



### 問 8 - 2 主な理由

- ・ 土地利用に道路は有効のため。
- ・ この農道ができたおかげで隣の集落が近くなりよくなった。
- ・ 今後の地域活性化農業施設の活用活性化センターが広域的に利用が見込まれる。
- ・ 周りの取り付け道路が良くなったから。でもごみを橋から捨てる人が多いのが困る。
- ・ 工事はうまく出来たように思う。
- ・ 田植えのときに育苗センターを利用するだけで日常はほとんど利用しない。
- ・ 行ったことも将来行く事もないと思われる。

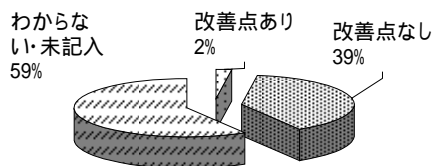
### 問 9 - 1 自然環境の変化について



### 問 9 - 2 主な理由

- ・ 美しい地区になった。
- ・ 田んぼに行くのに道路がよくなった、水路もよくなった。
- ・ 今後交通量が増加すれば環境は変わると思う。
- ・ 特に変化がないように思う。
- ・ 交通量が増え不法投棄が多くなった。
- ・ 今までほとんど交流がないので状況が分からない。
- ・ 施工前の状況は知っているが、直接の利用がないため、変化がわからない。
- ・ 大田地区のほうに土地がないので分からない。

### 問 10 - 1 工事の改善について



### 問 10 - 2 主な理由

- ・ 橋までに2回通行したが特に思い当たることなし。
- ・ いまさらどうしようもない。
- ・ この工事ばかりでなく景観と自然を生かしながら進めてもらいたい。

### 問 11 その他ご意見・ご要望

- ・ 各地域の意見を聞いて必要な道路はつくってほしい。県外客のごみの投げ捨てが多く残念。
- ・ 不景気な折、金を掛けるな。
- ・ 県営農道整備も多くの地区より要望があるだろうと思いますが、必要と思われるところから進めてほしい。
- ・ 地域にとって生活道路として必要であり整備の必要あり。
- ・ 観音寺の部落を抜けて254号へ接続する道が分かりづらい、そちらまでの延長は望めないのでしょうか。
- ・ 最初に舗装されたままの生活道路を一日も早く改良することを切望する。
- ・ もっと重要度のある場所の工事を。
- ・ 県道立科小諸線に改善点あり 視距が悪い箇所がある。

施工前写真



施工後(現況)写真

